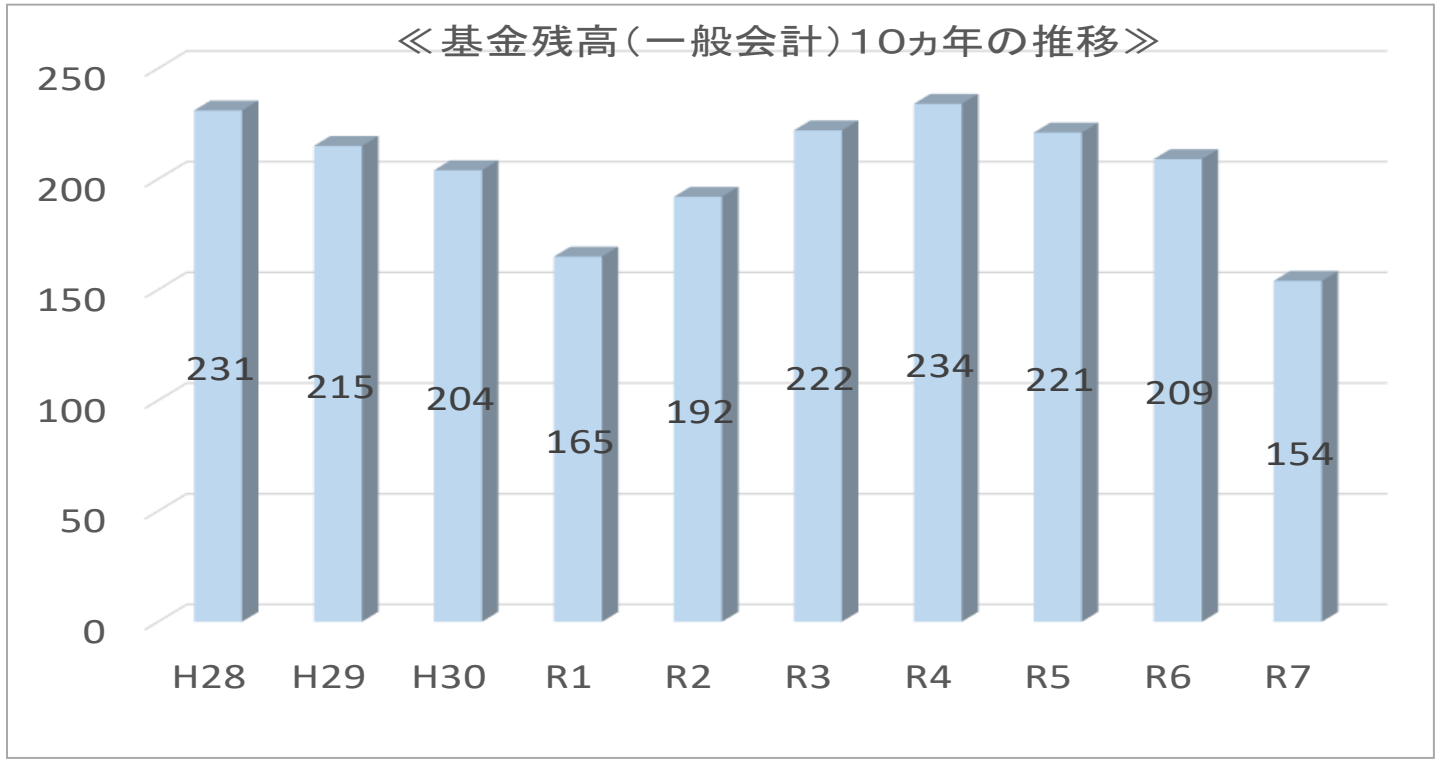
基金の状況

（単位：億円）



※R5までは決算、R6、R7は予算ベース
（R6に主要4基金取崩なし達成を想定）

項　目	6年度末残高見込	7年度積立額	7年度取崩額	7年度末残高見込
基金合計	208億5千万円	25億円	79億6千万円	153億9千万円
うち主要4基金	**136億円**	**8千万円**	**40億円**	**96億8千万円**

令和７年度予算時点における主要4基金※の活用額は、40億円としています。

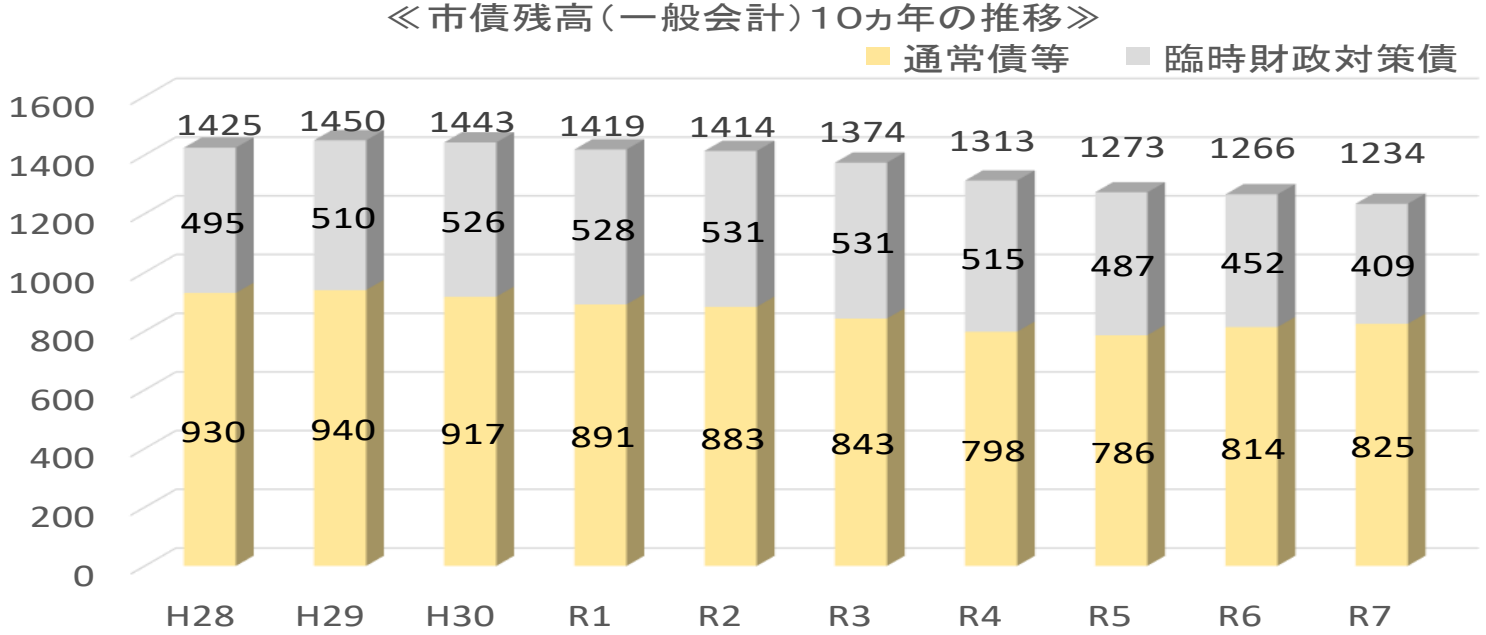
決算時点での基金取り崩し額が極力少なくなるよう、予算執行においてはさらなる創意工夫を図り、事務事業の一層の経費節減に努めます。

また、市債の発行にあたっては、交付税措置のある有利な地方債から優先的に活用し、可能な限り実質的な市債残高を抑制するよう努めます。

※主要4基金
財政調整基金・都市建設基金・減債基金・土地開発基金のことです。

市債の状況

（単位：億円）



※R5までは決算、R6は決算見込み、R7は予算ベース

※令和7年度末の市債残高見込は、市民一人あたり約41万円。
※臨時財政対策債を除く負担は、市民一人あたり約27.5万円。
なお、通常債等は合併特例債など地方交付税による財源措置があるものも含まれます。
令和7年2月1日人口 299,663人で算定

※臨時財政対策債…形式的には自治体が地方債を発行するが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で全額措置されるため、実質的には交付税の代替財源とみることができます。

項 目	6年度末残高	7年度借入額	7年度償還額	7年度末残高見込
市債	1,266億1千万円	87億5千万円	119億2千万円	1,234億4千万円
うち臨時財政対策債※	452億円	0万円	42億7千万円	409億3千万円
差引通常債等など	**814億1千万円**	**87億5千万円**	**76億5千万円**	**825億1千万円**

◇地方債区分ごとの借入状況

地方債区分	6年度予算	7年度予算	増減
通常債等(建設地方債)	77億円	87億5千万円	10億5千万円
臨時財政対策債	8億5千万円	0万円	▲8億5千万円
合 計	**85億5千万円**	**87億5千万円**	**2億円**